2024年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL46924B02）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G151PCインストラクター	20～45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2025/2 ・2026/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

連帯・社会統合・家族省

2）配属機関名（日本語）

国民共済事業団シディスリメン県支局

3）任地（ シディスリメン県シディスリメン市 ） JICA事務所の所在地（ ラバト県ラバト市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 鉄道 で 約 1.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

国民共済事業団は、国民生活の安定と社会振興のため、学業中退者、また経済的・社会的に困難な状況に置かれている女性、、孤児、高齢者、障害のある人などへの保護や支援をとおして格差をなくし、地域社会への再参加と地域の福祉を向上させるために設立された公的事業団体である。その主な柱のうちの一つである職業訓練事業は、学業中退者や経済的事情により教育を受けられなかった若者や女性を対象に、地域NPOと連携して職業訓練の場を提供し、就労に移行させるための技術指導を行っている。配属先の県支局は、県内に複数ヶ所ある職業訓練センターを統括管理しており、訓練分野には情報技術、料理、裁縫、美容、自動車整備、電気設備などのコースがある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

当国は堅調な経済成長を続ける一方で、都市部と農村部の社会的・経済的な格差、とりわけ地方では若年層の高い失業率といった課題を抱えている。訓練生は過去の就学レベルにもばらつきがあり、経済的理由などで訓練の途中でドロップアウトしてしまうという課題もある。同事業団では各種職業訓練を提供し、修了率・就職率の向上を図っている。配属先の情報技術コースでは、PCのネットワーク化、訓練生への指導および講師との講義内容の見直しなど、授業の質の改善、修了率・就職率の向上を図るべく隊員の派遣を要請している。センターによって規模や体制が異なるためニーズによっては講師として授業を行うこともあるが、それぞれの状況に合わせた活動を行う。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

県内にある訓練センターにて、次の活動を行う。
1. ワード、エクセル、パワーポイントの操作、メンテナンス、PC設定等の指導
2. 講師に対する授業内容の改善の提案
3. 必要に応じてカリキュラムの見直しや、教材作成
4. 訓練生のドロップアウトを防ぐためのモチベーション喚起やフォローアップ
5. 可能な範囲で訓練生への進路開拓支援

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC10～15台(Windows 7,10)、ホワイトボードなど
台数や機種、OS,その他設備はセンターによって異なる

4）配属先同僚及び活動対象者

県支局長(男性・50代)

職業訓練センター長
職業訓練センター講師(1～2名)
訓練生 約20～30名 (男女・年齢 主に20代)
訓練センターにより講師・生徒数は異なる

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	アラビア語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ITレベル1以上（ITパスポート等））

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：訓練生・同僚への指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候）　気温：（0 ～ 45℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

PCの設定や講義資料は基本フランス語であるが、日常生活において必要となるため、赴任後に現地語(モロッコ方言アラビア語)の研修を行う。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.